

ごみは決められた日・場所・分別方法で 朝 8 時 30 分までに出しましょう

●他の町内にごみは出せません ●朝 8 時 30 分を過ぎてからごみを出さないでください

1 月 1 日 ~ 3 日は 可燃ごみ プラスチック製容器包装
の収集はありません。(~ 12/31、1/4 ~ は通常通り収集します)毎週
火
金
曜日

可燃ごみ

生ごみ、紙くず
プラスチック製品
ビニール製品
ゴム、革製品
木くず、木製品
衣類、布製品
発泡スチロール●台所ごみは十分水切り
●名刺サイズ以上の紙は
古紙(雑がみ)へ
●大きいものや長いものは
1m以内に切る
●草は干して、土を取り除く
●紙おむつは汚物を取り除く●衣類はなるべく市リサイクルステーション
(下枠参照)や民間ステーションへ
●散乱する木の葉や枝は指定ごみ袋に入れる
●袋不要なもの
剪定枝・木製品、竹・竹製品、野菜の硬い茎
長さ 50 cm、幹の直径 10 cm以内に紐がけ
※一度に指定ごみ袋 2 袋(紐がけ 2 束)まで指定ごみ袋を
使用してください
(ごみダイエット
袋も使用
できます。)毎週
金
曜日プラスチック製
容器包装マークのついている容器や包装
菓子袋、洗剤などの容器、詰替え用、
卵のパック、トレー、油の容器 など集積場では可燃ごみと
プラスチック製容器包装は分け
●汚れをサッと落として水切り
●シール類はついたままでOK

可燃ごみへ

●発泡スチロール ●のりがないプラ製品
●サッと洗っても汚れが落ちないもの
(ケチャップ、歯磨き粉のチューブ容器など)火
曜日ごみ収集日は下記「あなたの町の収集日」をご覧ください。
ごみの種類ごとに示してあります。
ごみの種類によって集積場が違ふ場合があります。

古紙

新聞

ダンボール

紙パック

雑がみ
雑誌・チラシ
本・ボール紙
包装紙 など集積場では左記の 4 種類ごとに分け、紙類はそれぞれ紐がけ
●名刺サイズ以上は古紙へリサイクル ●細かな雑がみは紙袋に入れて紐がけ可
●新聞とチラシは分別 ●紙パックは、水洗いし切り開き、紐がけ

空缶

飲み物・食べ物の缶、スプレー缶
鍋焼きうどんのアルミ鍋 など●中身をからにして水洗い ●缶詰のフタも空缶
●大きさが 2 リットル(粉ミルク缶等)より大きいものは金物
●スプレー缶やカセットボンベは使い切り、火気のない風通しのよい屋外で穴をあける

金物

大部分が金属でできているもの
なべ、フライパン、ガスレンジ、ストーブ
包丁・鎌・くわなどの刃物類 など●電池や灯油は必ず抜き取る ●ガラス製のフタは埋立ごみ
●包丁などの刃物は新聞紙等で刃を包んで、“危険”と表示
●大部分が金属でできている最大の刃または径が 150cm 以下のものは金物

破碎ごみ

「金属」と「他の燃える素材(プラ・木・布・
ビニール・革等)」の複合製品
傘、ベビーカー、ベルト、小型家電製品 など集積場では金物と破碎ごみは分け
●照明器具は蛍光管を外す ●製品内の電池は外す
●簡単に取り外せる金属部分は外して金物へ

空びん

食べ物・飲み物・飲み薬のびん
無色透明 茶色 黒色 その他の色集積場では袋に入れず、びんを色別に分け ●金属のふたは金物
●水洗い後、ふたを外す ●色付きワインびんは全てその他の色びん扱い
●化粧品のびんは埋立ごみ ●ビールびん・一升びんはできるだけ販売店へ

有害ごみ

蛍光管 電球 豆電球 ライター 着火器具 充電式電池・
電池・体温計など (水銀を含む
家庭用品)集積場では袋に入れず、左記の 4 分類ごとに分け
●蛍光管、電球・豆電球、体温計などは割れないようにして出す
●充電式電池やボタン電池はできるだけ販売店の回収カウンターへ
集積場に出す場合、充電式電池や充電式小型家電は透明のビニール袋に入れる
ボタン電池はテープ等で巻いて絶縁

ペットボトル

マークのついているもの

●水洗いし、ふたとラベルは外す(ふた・ラベルはプラスチック製容器包装)
●汚れの取れないものや、工作したペットボトルは可燃ごみ

埋立ごみ

ガラス製品、陶器類、くぎ・針 など

●くぎ、針は散乱しないように袋にまとめる
●割れたガラスや食器類は紙に包んで“危険”と表示袋に入れる場合は 45 リットルまでの中身の見える
透明または半透明の袋を使用してください

あなたの町の収集日

No. 4

令和 8 年												令和 9 年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
古紙	7	5	2	7	4	1	6	3	1	5	2	2		
金物	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9		
破碎ごみ	21	19	16	21	18	15	20	17	15	-	16	16		
空びん	28	26	23	28	25	22	27	24	22	26	23	23		
有害ごみ														
ペットボトル														
埋立ごみ														

町内の集積場および
エコロジーパークこまつ
に持込みできないごみ冷蔵庫、冷凍庫、冷温庫、洗濯機、衣類乾燥機、テレビ、エアコン、パソコン、パソコンディスプレイ、
携帯電話、発煙筒、自動二輪車(原付を含む)、タイヤ・バッテリー(自動車・自動二輪車用)、消火器、
ガスボンベ、直径 10 cm・長さ 50 cmを超える木の幹や枝、オイルヒーター、農業のびん、中身の入った
容器(缶・びん・ペットボトル)、産業廃棄物、注射器・針付きチューブなどの医療系廃棄物など町内の集積場に
出せないごみ①重さが 50 Kg を超えるもの、引越しごみ、多量のごみはエコロジーパークこまつへ直接持込み
②大型ごみ(指定品目) → 有料個別収集またはエコロジーパークこまつへ直接持込み
③事業系一般廃棄物 → 収集業者へ依頼またはエコロジーパークこまつへ直接持込み

家庭用廃食油の回収にご協力ください

廃食油はペットボトル容器に入れ、漏れないように
ふたを閉めて下記の回収場所までご持参くださいアルビス(小松城南店・小松幸町店)、犬丸屋(本店)、A コープ(粟津店・今江店)、
大阪屋ショップ小松店、コープこまつ、パロー(串店・小松東店)、マルエー(符
津店・若杉店・土居原店)、サービスセンターあしだ(順不同)

市リサイクルステーション

持ち込めるもの：古紙・古着・(1 号店の廃食油)

1 号店 サービスセンターあしだ(芦田町 2-7-1)	受入 月~土 8:30~16:30 (休) 日曜、8/13~16、12/29~1/3
2 号店 小松サン・アビリティーズ(符津町念仏 2-7)	受入 月~土 9:00~17:00 (休) 日曜、月曜の祝日、8/13~16、12/29~1/3
3 号店 松陽地区体育館駐車場内(大領町 66)	受入 月~土 9:00~17:00 (休) 日曜、8/13~16、12/29~1/3
4 号店 国府地区体育館駐車場内(河田町 18)	受入 火~金 9:00~16:00 (休) 月曜、祝日、8/13~16、12/29~1/3 土・日 9:00~12:00
5 号店 ふれあい松東駐車場内(長谷町 49)	受入 月~土 8:30~17:30 (休) 日曜、1/1~3

大型ごみ(指定品目) 有料個別収集または
エコロジーパークこまつへ持込み

収集日 火曜日

有料個別収集の出し方

事前申込みが必要です ☎ 41-1600

事前に ご予約から収集まで 1 週間~1 カ月程度かかります

①エコロジーパークこまつにお電話ください
電話受付：月曜日~金曜日 8:30~17:00
(祝日、8/15~16、12/29~1/3 を除く)
・出したいものの内容や、屋外のどの場所に出すかを確認します
・「受付番号」、処理券の金額と枚数、「収集日」をお伝えします②大型ごみ処理券を購入します
スーパー、コンビニ、JA(各支店は要事前予約)、
市役所、南支所、駅前行政サービスセンターで販売③大型ごみ処理券を対象品に貼ります
処理券には①で聞いた「受付番号」と「収集日」、「氏名」
を記入(処理券はシール式となっています)

予約当日 立会いは不要です

④対象品を朝 8 時 30 分までに
電話で確認した場所に出します指定品目・ごみ処理券の取扱店は
市 HP・「手引き」をご覧ください●リフォームに伴うごみおよび事業所のごみは対象外
●手を加えて 45 リットルまでのごみ袋に入れて口を結
べれば、町内の集積場に出せます(可燃ごみは指
定ごみ袋を使用)
●除湿機、電子レンジ、自転車、畳、家庭用耐火金庫
は最大の辺または径が 50 cm 未満であっても町内の
集積場には出せません

エコロジーパークこまつへの持込み

(少量のごみは収集日を守って集積場をお願いします) 大野町信三郎 1 番地

①ごみは集積場に出す時と同様に分別し、透明又は半透明のごみ袋に
入れて持ち込んでください。指定ごみ袋に入れる必要はありません。
②予約不要ですが、持ち込みの際に申請書をご提出いただけます。
申請書は HP よりダウンロードできます。事前に記入の上お持ちください。
③エコロジーパークこまつ内では、案内に従い各自で所定の位置にお出しください。

ごみ搬入手数料(家庭系)

ごみ量 50kg まで 500 円
以降 10kg ごとに 102 円●支払いは 100 円未満切り捨て
●スプリング入り廃棄物は 1 個あたり
500 円を加算●ペット(小動物)の死体焼却手数料
1 体 1,000 円
※収集や遺骨の返却・供養は行えません。(受入) 月曜日~土曜日 8:30~16:30
(祝日も受入れ)

(休) 日曜日、8/15~16、12/31~1/3

市が処理できないごみは受け入れできません



google マップ

ごみの分別
・出し方で
困ったら

ごみ減量化のために取り組みましょう

スリール 3 R	①リデュース (ごみとなるものを減らす)	②リユース (再利用する)	③リサイクル (再資源化する)
スリパック 3 バック	①徹底して 紙にバック	②お買い物は 肩にバック	③生ごみは 土にバック
スッキリ 3 キリ	①食材は 使いキリ	②食事は 食べキリ	③生ごみは 水キリ

ごみについてのお問い合わせ・ご相談は
市 HP をご覧いただくか、下記までご連絡ください。

小松市役所 こまつもしもしセンター ☎ 20-0404

環境推進課 ☎ 24-8069

エコロジーパークこまつ ☎ 41-1600

2026.3 作成